材料エネルギー学部履修細則

(令和5年島大材料エネルギー学部細則第1号) (令和5年4月1日制定) (令和6年3月13日最終改正) 機密性1

目 次

第1条 (趣旨)

第2条 (全学基礎教育科目の履修)

第3条 (全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野)の履修)

第4条 (専門教育科目の履修)

第5条 (日本語科目及び日本事情に関する科目の履修)

附則

(趣旨)

第1条 この細則は、材料エネルギー学部規則(平成16年島大材料エネルギー学部規則第1号。以下「規則」という。)の規定に基づき、島根大学材料エネルギー学部の教育課程及び履修方法の細目を 定める。

(全学基礎教育科目の履修)

第2条 規則第7条の規定による全学基礎教育科目の履修の細目については、別表1の全学基礎教育科目履修表に定める。

(全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野)の履修)

第3条 規則第8条の規定による全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野)の 履修の細目については、別表2の全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野) 履修表に定める。

(専門教育科目の履修)

第4条 規則第9条の規定による専門教育科目の履修の細目については、別表3の専門教育科目(基盤科目)履修表及び別表4の専門教育科目(専門必修科目・専門選択科目)履修表に定める。

(日本語科目及び日本事情に関する科目の履修)

第5条 規則第21条及び第22条の規定による日本語科目及び日本事情に関する科目の履修の細目 については、別表5の日本語科目及び日本事情に関する科目履修表に定める。

附則

この細則は、令和5年4月1日から施行する。

附 則(令和6年3月13日一部改正)

- 1 この細則は、令和6年4月1日から施行する。
- 2 令和5年度の入学生及び当該入学生と同学年に編入学、転入学又は再入学する者については、この細則による改正後の材料エネルギー学部履修細則の規定にかかわらず、なお従前の例による。

材料エネルギー学部履修細則別表1(全学基礎教育科目)

材料エネルギー学部履修細則別表2(全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野))

材料エネルギー学部履修細則別表3(基盤科目)

材料エネルギー学部履修細則別表4(専門科目)

材料エネルギー学部履修細則別表5(日本語)

全学基礎教育科目履修表

科目群	科目区分		授業科目	最大認 定単位 数	必修	自由選択科目	履修方法及び履修上の注意
ユニバーサル	初修外国語	英 語 ドイツ語 フランス語 中 国 語 韓国・朝鮮語	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 II B 英語 III A (English Interaction) 英語 III B (English Presentation) 英語 IV ドイツ語 I ドイツ語 I ドイツ語 I (総合セミナー) フランス語 I フランス語 I フランス語 I (総合セミナー) 中国語 I 中国語 I 中国語 II(総合セミナー)	1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(2) (2) (2)		英語IV 1 単位は、自由選択科目に含めることができる。 選択必修科目は、ドイツ語、フランス語、中国語及び韓国・朝鮮語の中から1科目2単位を修得すること。
S D G s 入門 S T E 点				2 2	2		
A 大 数理・データサイエンスへの誘い 合 計						(4)	

備考

授業科目の開講時期,単位数及び履修資格については,各年度毎に掲示する「授業科目一覧」を参照すること。 自由選択科目4単位は,全学基礎教育科目及び専門教育科目の中から修得すること。

全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野)履修表

科 目 群	分 野	必修単位数	自由 選択 科目	履修方法及び履修上の注意
	人文社会科学分野	人文社会科学分野から4単位,自然科学分野から4単位 ※残りの4単位については		1. 科目の区分により、複数の授業が開講されるので、その中から授業を選択し、4年次までに修得すること。
島大STEAM ユニバーサル 地域創生 教養育成	自然科学分野	人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野の中から 自由に履修すること。 ※ただし、以下の科目は必 修とする。		2. 放送大学科目群については、必修 単位数に含めることはできない。 3. 必修単位数を超えて修得した場合 は、自由選択科目に含めることができ る。
	学際分野	「基礎物理・化学」 「数学基礎Ⅰ」 「数学基礎Ⅱ」		<i>'</i> 20
	숨 計	1 2	(4)	

備考

授業科目,開講時期,単位数及び履修資格については,各年度毎に掲示する「授業科目一覧」を参照すること。 自由選択科目4単位は,全学基礎教育科目及び専門教育科目の中から修得すること。

専門教育科目 (基盤科目) 履修表

材料エネルギー学科

授 業 科 目	単位数	必修単位数	摘 要
材料エネルギー概論I	2	2	
材料を学ぶための基礎物理	2	2	
材料を学ぶための基礎化学	2	2	
行列と行列式	2	2	
材料エネルギー概論Ⅱ	2	2	
材料物理化学基礎	2	2	
プログラミング	1	1	
合 計		1 3	

備考

授業科目の開講時期、単位数及び履修資格については、必ず各年度毎に掲示する「授業科目 一覧」を参照すること。

専門教育科目(専門必修科目・専門選択科目)履修表

材料エネルギー学科

区分	授業科目	単位数	必修 科目	選択 科目	自由選択 科目
	材料評価学	2	2		
	資源循環化学	2	2		
	材料組織学	2	2		
	材料力学	2	2		
	鉄鋼材料学	2	2		
	材料強度学	2	2		
	機能材料学	2	2		
	実用金属材料学	1	1		
	材料物理化学	2	2		
	有機材料化学	2	2		
	無機固体材料化学	2	2		
	高分子材料化学	2	2		
	セラミックス化学	2	2		
	化学工学	2	2		
専	マテリアルズ・インフォマティクス基礎	1	1		
門必	データ構造とアルゴリズム	2	2		
修科	マテリアルズ・インフォマティクス応用	2	2		
目	相平衡の熱力学と状態図入門	2	2		
	材料系エンジニアのためのエネルギー概論	2	2		
	カーボンニュートラル社会のための材料学	2	2		
	エネルギーシステムの持続的活用を実現する保全学	2	2		
	新材料・エネルギー技術で新たな社会を作り上げるアントレプレナーへの道	2	2		
	地域創生論	2	2		
	MOT・技術者倫理概論	2	2		
	確率・統計	2	2		
	外書講読	2	2		
	基礎学生実験	1	1		
	学生実験 I	2	2		
	学生実験Ⅱ	2	2		
	卒業研究 I	2	2		
	卒業研究Ⅱ	2	2		
	卒業研究Ⅲ	4	4		

区分	授業科目	単位数	必修 科目	選択 科目	自由選択 科目
	経年損傷と材料の科学	2			
	溶接·接合工学	1			
	塑性加工学	1			
	腐食防食学	1			
	材料電気化学	1			
	未来を支えるエネルギー技術	1			
	環境浄化材料概論	2			
	粉体材料化学	2			
	先端有機材料化学	2			
	無機化学	2			
	分析化学	2			
	高分子化学	2			
	生体材料学	2		1 8	
専門	生命工学概論	2			
選	溶融加工学	2			
択科	材料科学から社会を見る	2			
目	材料工学のフロンティア	2			
	NEXTAセミナー	2		-	
	Materials Science	2			
	Introduction to high-temperature materials	2			
	Introduction for polymer colloids and interfaces	1			
	IoT・コンピュータ入門	2			
	情報論	2			
	機械学習	2			
	情報セキュリティ	2			
	材料系エンジニアのための経済事情論	2			
	新材料・エネルギー技術を活かした事業化構想作り	2			
	海外研修	1			
	企業実践プロジェクト演習	2			
	実践インターンシップ	2			
	合 計		6 3	18	(4)

備考

- 1 「卒業研究」を履修するまでに、次の単位を含めて卒業要件の単位を85単位以上修得しなければならない。
 - (1) 基礎科目12単位
 - (2) 教養育成科目12単位
 - (3) 専門教育科目(基盤科目) 13単位
 - (4) 専門教育科目(専門必修科目)

新材料・エネルギー技術で新たな社会を作り上げるアントレプレナーへの道 2単位 基礎学生実験 1単位 学生実験 I 2単位 学生実験 II 2単位

- 2 編入学者の「卒業研究」の履修資格は別に定める。
- 3 授業科目開講時期,単位数及び履修資格については,必ず各年度毎に掲示する「授業科目一覧」を参照すること。
- 4 自由選択科目4単位は、基礎科目、教養育成科目及び専門教育科目の中から修得すること。

日本語科目及び日本事情に関する科目履修表

科口	授業科目区分	授業題目授業科目名	開講単位数			** ** 1)		/# +7.		
群			通年	前期	後期	武	売替 科 目	備 考		
	日本語	日本語上級A		1	1					
		日本語上級B		1	1			別表第1の「全学基礎教		
		日本語上級C		1	1	外国語	英語 他の外国語	育科目履修表」に定め る外国語の単位に読替		
		日本語上級D		1	1	нц		えることができる。		
ユニ		日本語上級E		2						
バーサル	日本事情	日本事情A		2	2	人文	社会科学分野	別表第2の「全学基礎教育科目(人文社会科学分野・自然科学分野・学際分野)履修表」に定める科目の単位に読替えることができる。		
		日本事情B		2	2	自然科学分野		ることができる。 ※ただし、以下の科目 は必修とする。 「基礎物理・化学」 「数学基礎Ⅱ」		